記者発表資料

令和３年度(2021年度)
国　土　交　通　省
東北地方整備局関係

青森県内事務所予算概要

令和３年３月３０日

※発表記者会：青森県政記者会、建設関係専門紙、津軽新報社

問　い　合　わ　せ

青森河川国道事務所　青森市中央３丁目２０－３８　ＴＥＬ：017-734-4521
計画課長（全般）　工藤（くどう）　忠行（ただゆき）　（内線２６１）
河川副所長　櫻井（さくらい）　隆広（たかひろ）　（内線２０４）
工務第一課長（河川担当）　長谷川（はせがわ）　優人（まさと）　（内線３１１）
道路副所長　小笠原（おがさわら）　清（きよし）　（内線２０５）
工務第二課長（道路担当）　藤岡（ふじおか）　正勝（まさかつ）　（内線４１１）

高瀬川河川事務所　八戸市石堂３丁目７－１０　ＴＥＬ：0178-28-7135
技術副所長　佐々木（ささき）　浩幸（ひろゆき）　（内線２０４）
工務課長　田嶋（たしま）　仁（ひとし）　（内線３１１）

青森港湾事務所　青森市本町３丁目６番３４号　ＴＥＬ：017-775-1394
副所長　髙橋（たかはし）　仁志（ひとし）
海洋利用調整官　福士（ふくし）　昌哉（まさや）

八戸港湾・空港整備事務所　八戸市沼館４丁目３番１９号　ＴＥＬ：0178-22-9391
副所長　田村（たむら）　勇（いさむ）
企画調整課長　山谷（やまや）　教仁（のりひと）

【令和３年度(2021年度) 青森県内事務所予算概要】

青森県内事務所の令和３年度の直轄事業予算は、下記のとおりで、河川・道路・港湾事業の計画的な執行により、社会資本整備の一層の推進を図ります。
また、魅力ある建設業の職場環境づくりを推進するため、青森県内の公共工事について、毎月の第２土曜日を一斉に休みとする取り組み『週休２日制普及促進ＤＡＹ』を昨年度に引き続き実施します。

令和３年度(2021年度) 青森県内事業費

青森河川国道事務所		約　１１２億円
（内訳）	河川関係事業費	約　１４億円
	道路関係事業費	約　９８億円
高瀬川河川事務所		約　２億円
青森港湾事務所		約　２億円
八戸港湾・空港整備事務所		約　１４億円

※ 億円以下は四捨五入

※ 「維持修繕関係事業費」「災害復旧費」を除く。

【令和３年度(2021年度)予算内訳】

（単位：百万円）

		令和３年度（当初）A	令和２年度（当初）B	前年比 (A/B)	〈参　考〉 令和2年度 ３次補正　C	合計 D=(A+C)	前年比 (D/B)	摘　要
河川	河川関係事業費	1,410	1,737	0.81	2,840	4,250	2.45	青森河川国道事務所
		207	208	1.00	0	207	1.00	高瀬川河川事務所
道路	道路関係事業費	9,835	9,157	1.07	870	10,705	1.17	青森河川国道事務所
港湾	港湾事業費	191	396	0.48	304	495	1.25	青森港湾事務所
		1,400	（注１）（ 1,334）	1.05	200	1,600	1.20	八戸港湾・空港整備事務所

注１　復興庁計上分。

※　事業費は、業務取扱費を除く金額(工事関係費)で記載。

※　「維持修繕関係事業費」「災害復旧費」を除く。

※　本省記者発表の箇所表に記載している事業の合計額を示す。

令和３年度(2021年度)

青森河川国道事務所　事業概要

令和３年３月３０日

国土交通省　東北地方整備局

青森河川国道事務所

国土交通省　東北地方整備局　青森河川国道事務所
青森市中央３丁目２０－３８　ＴＥＬ：017-734-4521

全　　般
計　画　課　長　工藤（くどう）　忠行（ただゆき）　（内線　２６１）

河　川　関　係
副　　所　　長　櫻井（さくらい）　隆広（たかひろ）　（内線　２０４）
工務第一課長　長谷川（はせがわ）　優人（まさと）　（内線　３１１）

道　路　関　係
副　　所　　長　小笠原（おがさわら）　清（きよし）　（内線　２０５）
工務第二課長　藤岡（ふじおか）　正勝（まさかつ）　（内線　４１１）

令和３年度(2021年度)青森河川国道事務所予算概要

青森河川国道事務所の令和３年度の予算は以下のとおりで、河川及び道路事業の計画的な執行により、社会資本整備の一層の推進を図ります。

令和３年度(2021年度) 事業費

		[前年比]	(R2 当 初)
	11,245 百万円	[1.03]	(10,894 百万円)
(内訳)			
河川関係事業費	**1,410 百万円**	[0.81]	(1,737 百万円)
道路関係事業費	**9,835 百万円**	[1.07]	(9,157 百万円)

注１）事業費は、業務取扱費を除く金額（工事関係費）で記載。

注２）「維持修繕関係事業費」「災害復旧費」を除く。

【令和3年度（2021年度）青森河川国道事務所 事業概要】

青森河川国道事務所では「安全で安心して暮らせる地域」「活力ある地域」を目指して、青森県の優れた自然環境、景観、観光資源等との調和を図りつつ、地域と連携を図りながら、河川・道路事業の効率的・円滑な実施に努めます。

また、重要インフラの緊急点検の結果に基づき、防災・減災、国土強靭化のための緊急対策及びその他喫緊の課題について引き続き対応をしていきます。

１）河川事業

近年、気候変動に伴い、水害の頻度が増大しており、激甚化の恐れも高まっています。青森県内においても平成２５年９月の台風１８号等により、浸水被害が発生していることから治水安全度の向上が喫緊の課題となっています。

青森河川国道事務所では、治水安全度の向上を目指し、安心、安全な暮らしを守るために「岩木川水系河川整備計画」、「馬淵川水系河川整備計画」に基づき、水害が発生した地域における再度災害防止対策と併せて、予防的な対策を実施します。

併せて、「水防災意識社会　再構築ビジョン」としてハード・ソフト対策を一体的・計画的に推進します。

また、良好な河川環境を保全するとともに、河川施設の的確な点検・修繕等の対策を着実に実施します。

２）道路事業

青森県は生活の足として自動車交通への依存率が高く、人口の集中する都市部を中心とした慢性的な交通渋滞や交通事故が多発しています。また、全国有数の豪雪地帯であり、冬期間の交通安全の確保も重要な課題となっています。

青森河川国道事務所では、このような県内の様々な課題に対応するため、高規格幹線道路ネットワークを形成する自動車専用道路の整備や安全で円滑な交通の確保を目的としたバイパス事業等、３箇所の改築事業を実施します。

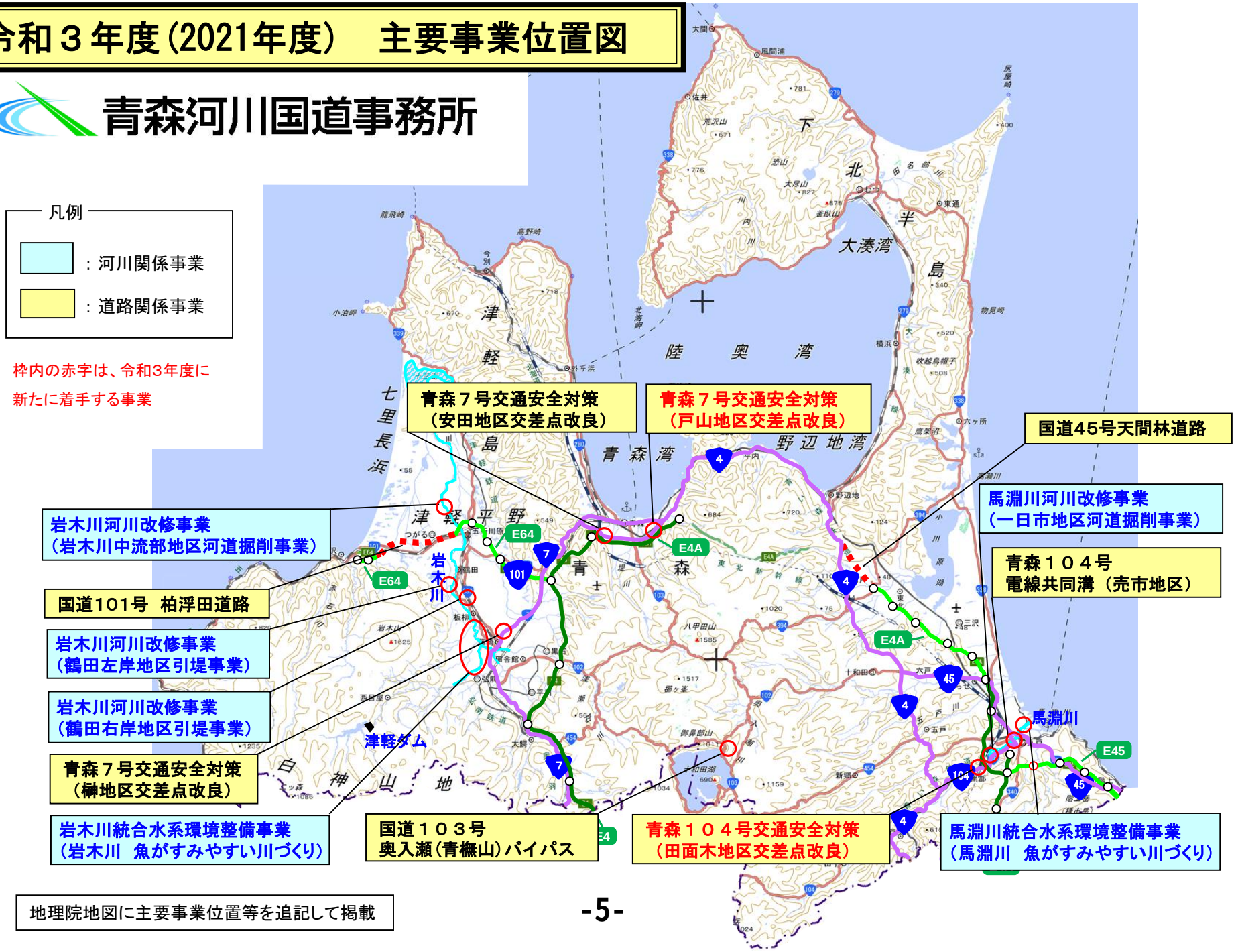
交通安全対策として、事故ゼロプラン（事故危険区間重点解消作戦）、交差点改良、登坂車線整備、歩道整備など、１５箇所の事業を実施します。

八戸地区の国道４５号、国道１０４号では、災害時における緊急輸送道路の確保や安全な通行空間の確保を図るため、２箇所の無電柱化推進事業を実施します。

また、国道４号、７号、４５号、１０１号、１０４号の５路線３２２．２ｋｍについて、国民生活や経済の基盤であるインフラが的確に維持されるよう、道路施設の点検を実施し維持更新や除雪を行い、安全で円滑な交通を確保します。

令和３年度(2021年度)　主要事業位置図

青森河川国道事務所



地理院地図に主要事業位置等を追記して掲載

令和３年度(2021年度)　河川事業のポイント

〔河川改修事業〕

＜継続事業＞

○馬淵川においては、令和元年度東日本台風等での被害を踏まえ、氾濫発生の危険性が高い区間である**“八戸市一日市地区”**において用地取得及び河道掘削等を実施します。（Ｐ－１０参照）

○岩木川においては、平成２５年９月洪水において、計画高水位を超過し、川幅が狭く流下能力の低い**“鶴田左岸地区”**において旧保安橋の撤去等を実施します。（Ｐ－１０参照）

また、堤防天端付近まで水位が上昇した**“鶴田右岸地区”**で用地取得及び築堤（引堤）等を実施します。（Ｐ－１１参照）

また、河川整備計画に基づく治水対策として、**“岩木川中流部地区”**において、河道掘削等を実施します。（Ｐ－１１参照）

〔総合水系環境整備事業〕

＜継続事業＞

○馬淵川・岩木川において、川の連続性を確保するとともに、魚類等の生息環境の向上を図る**“魚がすみやすい川づくり”**を継続推進します。

令和３年度(2021年度)　道路事業のポイント

〔改築事業〕

高規格幹線道路網を構成する自動車専用道路として上北自動車道（天間林道路）、津軽自動車道（柏浮田道路）や、安全で円滑な交通の確保を目的とした奥入瀬（青橅山）バイパスの整備を継続して実施します。

＜継続事業＞

○国道４５号”**天間林道路**”は、国道４号や４５号の混雑解消、物流の速達性向上等を目的とした高規格幹線道路ネットワークを形成する自動車専用道路です。今後、更に工事を推進し令和４年内の開通を目指します。　（Ｐ－１２参照）

○国道１０１号”**柏浮田道路**”は、冬期交通機能を確保するとともに、周遊観光・地域産業活性化、高次救急医療支援等を目的とする自動車専用道路です。

（Ｐ－１２参照）

〔交通安全施設等整備事業〕

交通安全対策事業は、幹線道路や通学路の交通安全の確保、事故危険箇所において集中的な交通安全施設を整備する事業です。

＜新規事業＞

○国道７号”**青森7号交通安全対策（戸山地区交差点改良）**”は、上下線が分離した複雑な形状の交差点で右折事故が多発しているため、右折導流帯の路面標示等を行い交通事故の削減及び交通の円滑化を図る事業です。　（Ｐ－８参照）

○国道１０４号”**青森104号交通安全対策（田面木地区交差点改良）**”は、右折レーンから対向車の見通しが悪く右折事故が多発しているため、右折レーン位置の改善等を行い交通事故の削減及び交通の円滑化を図る事業です。　（Ｐ－８参照）

＜継続事業＞

○国道７号”**青森7号交通安全対策（榊地区交差点改良）**”は、速度低下による追突事故等が多発しているため、付加車線整備や右折レーンの延長等を行い交通事故の削減及び交通の円滑化を図る事業です。　（Ｐ－１３参照）

○国道７号”**青森7号交通安全対策（安田地区交差点改良）**”は、混雑に伴う追突事故や無理な追い越しによる正面衝突事故等が多発しているため、交差点改良や付加車線整備により交通事故の削減及び交通の円滑化を図る事業です。　（Ｐ－１３参照）

〔無電柱化推進事業〕

無電柱化推進事業は、「防災」、「景観・観光」、「安全・快適」の観点から、道路の地下空間を活用して、電力線や通信線などをまとめて収容する電線共同溝などの整備により、道路上から電柱をなくすことを目的とした事業です。

＜継続事業＞

○国道１０４号”**青森104号電線共同溝（売市地区）**”は、電線共同溝を整備し無電柱化をすることで、震災時における緊急輸送道路の確保並びに安全で快適な歩行空間の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりを支援するものです。　（Ｐ－１４参照）

【令和3年度(2021年度) 新規事業化箇所一覧】

事業区分		事業名	市町村名	完成・開通目標年度	R3事業費（百万円）	R3事業内容
道路	直轄	国道7号　青森7号交通安全対策（戸山地区交差点改良）	青森市	―	24	調査設計
道路	直轄	国道104号　青森104号交通安全対策（田面木地区交差点改良）	八戸市	―	18	調査設計

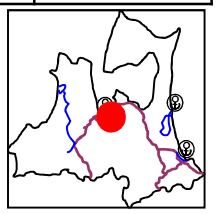
国道7号　青森7号交通安全対策（戸山地区交差点改良）

R3：　24百万円

開通予定：ー

新規	青森県青森市	道路	直轄

青森市中心部付近に位置する当交差点は、上下線が分離した複雑な形状の交差点のため、右折事故等が多発しています。このため、右折導流帯の路面表示等を行います。令和3年度は、調査設計を実施します。







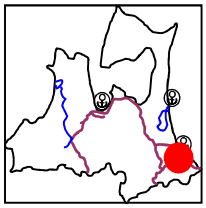
国道104号　青森104号交通安全対策（田面木地区交差点改良）

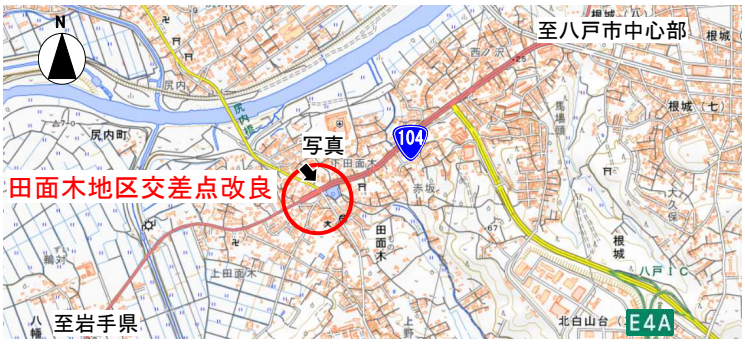
R3：　18百万円

開通予定：ー

新規	青森県八戸市	道路	直轄

八戸市中心部付近に位置する当交差点は、右折レーンから対向車の見通しが悪く、右折事故等が多発しています。このため、右折レーン位置の改善等を行います。令和3年度は、調査設計を実施します。







【主要継続事業一覧】

事業区分		事業名	市町村名	完成･開通 目標年度	R3事業費 （百万円）	R3事業内容	備考
河川	直轄	馬淵川　一日市地区河道掘削事業	八戸市	―	（231）	用地取得、河道掘削	P10
河川	直轄	岩木川　鶴田左岸地区引堤事業	北津軽郡鶴田町	―	（761）	旧橋撤去等	P10
河川	直轄	岩木川　鶴田右岸地区引堤事業	北津軽郡鶴田町	―	（761）	用地取得、築堤	P11
河川	直轄	岩木川　中流部地区河道掘削事業	つがる市	―	（761）	河道掘削	P11
河川	直轄	馬淵川　魚がすみやすい川づくり	八戸市	R6	16	遡上調査等	―
河川	直轄	岩木川　魚がすみやすい川づくり	弘前市	R10	27	瀬と淵の再生モニタリング	―
道路	直轄	国道45号　天間林道路	上北郡 七戸町	R4年内	5,500	調査設計、支障物移転、 改良工事･舗装工事	P12
道路	直轄	国道101号　柏浮田道路	つがる市	―	400	調査設計、用地買収	P12
道路	直轄	国道103号　奥入瀬(青橅山)バイパス	十和田市	―	2,000	調査設計、支障物移設、 トンネル工事	―
道路	直轄	国道7号　青森7号交通安全対策 （榊地区交差点改良）	南津軽郡 藤崎町	―	138	改良工事	P13
道路	直轄	国道7号　青森7号交通安全対策 （安田地区交差点改良）	青森市	―	144	改良工事	P13
道路	直轄	国道104号　青森104号電線共同溝 （売市地区）	八戸市	―	200	調査設計、支障物移設、 本体工事	P14

※　事業費の（　）の金額は、当該河川･水系全体の事業費

馬淵川　一日市地区河道掘削事業

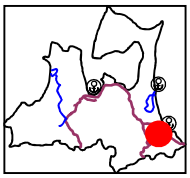
R3：231百万円※

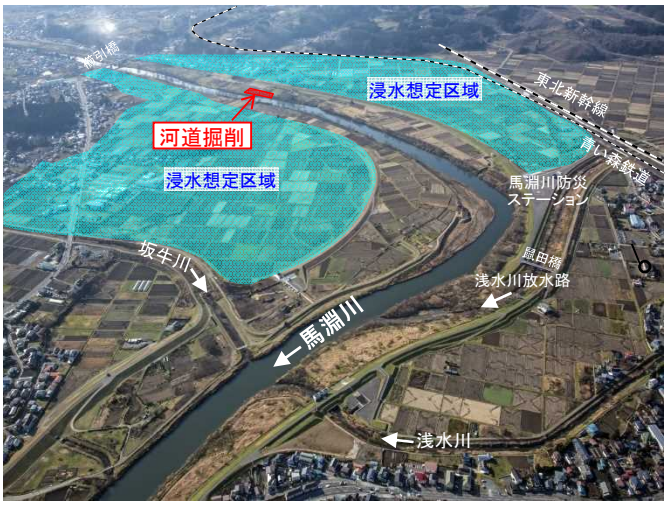
完成予定：　－

継続	青森県八戸市	河川	直轄

※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

令和元年東日本台風等での被害を踏まえ、氾濫発生の危険性が高い区間等において、河道掘削を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。
令和3年度は、用地取得及び河道掘削等を実施します。





河川整備計画の目標規模と同等の洪水が発生した場合でも一日市地区の浸水被害を解消します。



岩木川　鶴田左岸地区引堤事業

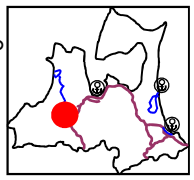
R3：761 百万円※

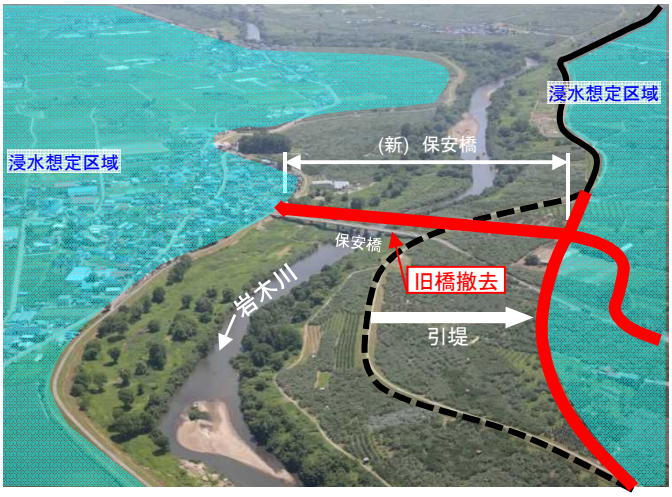
完成予定：　－

継続	青森県北津軽郡鶴田町	河川	直轄

※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

鶴田左岸地区は、川幅が狭く洪水時に水が流れにくい箇所となっています。このため、現在の堤防の背面に新たに堤防を整備して川幅を拡げ、併せて保安橋の架替を行い、河川の水位を低下させます。
令和3年度は、旧保安橋の撤去等を実施します。







保安橋開通式（令和2年12月19日）



保安橋通り初め



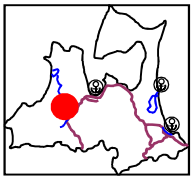
岩木川 鶴田右岸地区引堤事業

R3：761百万円 ※
完成予定： ー

継続	青森県北津軽郡鶴田町	河川	直轄

※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

平成25年9月洪水において、計画高水位を超過し、堤防天端付近まで水位が上昇したことから、川幅が狭い当該地区において、築堤（引堤）を実施します。
令和3年度は、用地取得及び築堤（引堤）等を実施します。



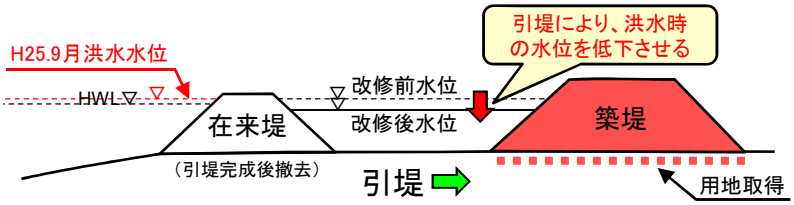




▲水位が堤防天端付近まで上昇（H25.9月洪水）



▲緊急土のう設置状況(H25.9月洪水)



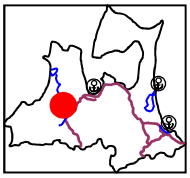
岩木川中流部地区河道掘削事業

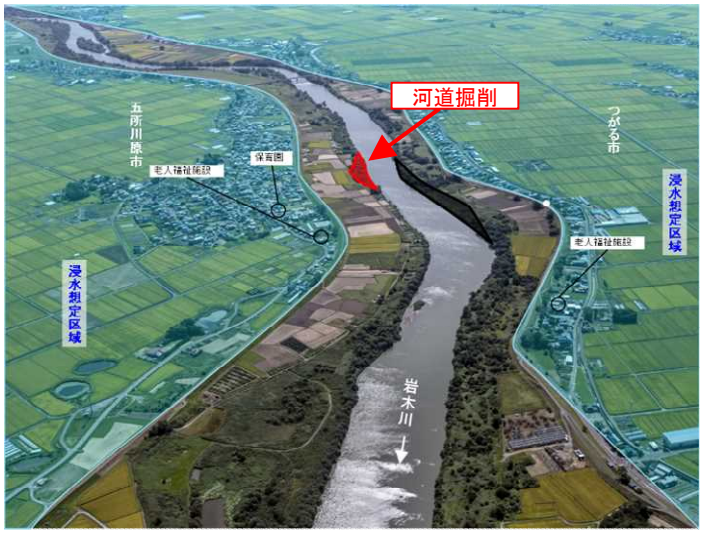
R3：761百万円 ※
完成予定： ー

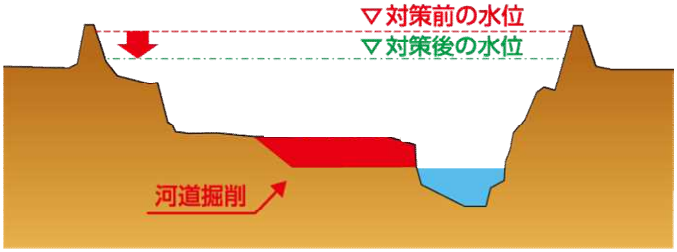
継続	青森県つがる市	河川	直轄

※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

河川整備計画に基づく治水対策として、河道掘削等を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。
令和3年度は、河道掘削等を実施します。







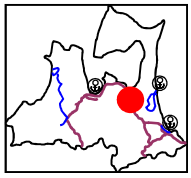
【河道掘削（イメージ）】

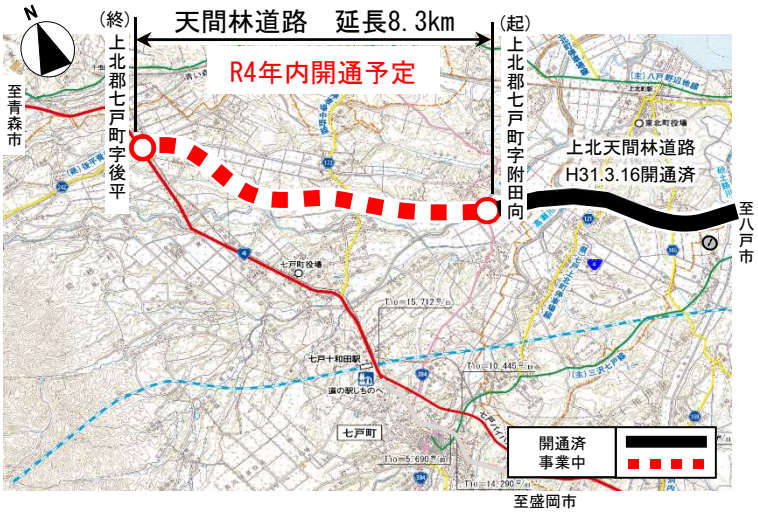
国道45号　天間林道路（てんまばやし）

R3：5,500百万円
開通予定：R4年内

継続	青森県上北郡（かみきた）七戸町（しちのへまち）	道路	直轄

国道45号　天間林道路は、東北縦貫自動車道八戸線の一部を構成し、並行する国道4号及び45号の交通混雑緩和、物流の速達性向上等を目的とした高規格幹線道路ネットワークを形成する自動車専用道路です。







▲国道4号の交通混雑状況

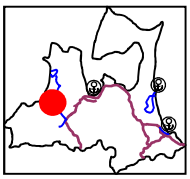
天間林道路の整備により、青森市～八戸市間の連携強化、国道4号及び45号の交通混雑の緩和が図られます。

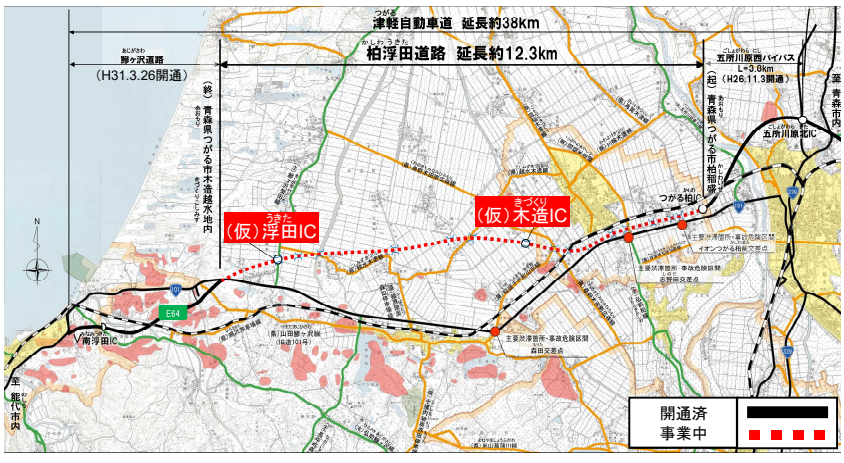
国道101号　柏浮田道路（かしわうきた）

R3：400百万円
開通予定：　ー

継続	青森県つがる市	道路	直轄

国道101号　柏浮田道路は、津軽自動車道の一部を構成し、冬期交通機能を確保するとともに、高速道路ネットワークが形成されることで、地域連携強化による周遊観光・地域産業の活性化、高次救急医療の支援などを目的とする自動車専用道路です。







▲国道101号の冬期の交通状況（地吹雪）

柏浮田道路の整備により、西津軽地域と主要拠点の連携強化、積雪や地吹雪による冬期交通機能低下の改善等が図られます。

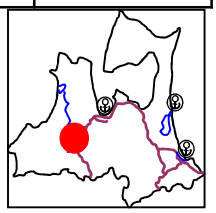
国道7号　青森7号交通安全対策（榊地区交差点改良）

R3：　138百万円

開通予定：ー

継続	青森県南津軽郡藤崎町	道路	直轄

藤崎町郊外に位置する当箇所は、速度低下による追突事故等が多発しています。このため、付加車線整備や右折レーンの延長等を行います。
令和3年度は、改良工事を実施します。





現在の交通状況



付加車線整備や右折レーン延長等により、交通事故の削減及び交通の円滑化が図られます。

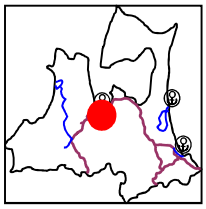
国道7号　青森7号交通安全対策（安田地区交差点改良）

R3：　144百万円

開通予定：ー

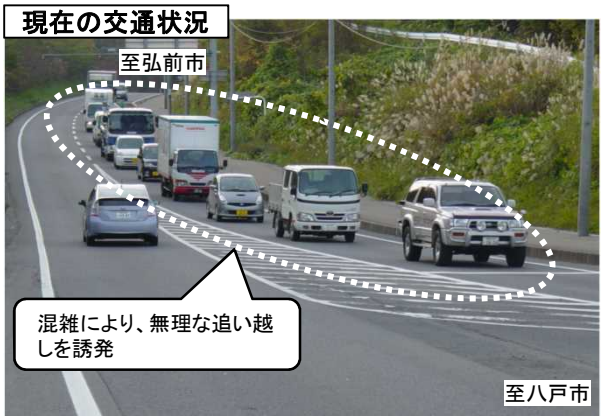
継続	青森県青森市	道路	直轄

青森市中心部付近に位置する当箇所は、混雑に伴う追突事故や無理な追い越しによる正面衝突事故等が多発しています。このため、交差点改良や付加車線整備を行います。
令和3年度は、改良工事を実施します。





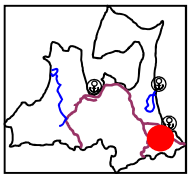
現在の交通状況



交差点改良や付加車線整備により、交通事故の削減及び交通の円滑化が図られます。

国道104号　青森104号電線共同溝（売市地区）	R3：200百万円 完成予定：　ー	
継続	青森県八戸市	道路　直轄

売市地区電線共同溝は、電線共同溝を整備し無電柱化をすることで、災害時における緊急輸送道路の確保並びに安全で快適な歩行空間の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりを支援するものです。







令和３年度の道路調査の見通しについて

＜抜粋＞
令和３年度　東北地方整備局の予算概要
－東北地方整備局記者発表資料－

令和３年度の道路調査の見通しについて（ネットワーク）

個別路線の事業化に向けて、ルート・構造検討に係る調査等を進めます。
主な調査箇所は、下記の通りです。

【主な調査箇所】

都市計画・環境アセスメントを進めるための調査

岩手県　国道４号 盛岡南道路
青森県　下北半島縦貫道路 野辺地～七戸

※調査が進捗した後に、都市計画・環境アセスメントを進めるための調査に着手

概略ルート・構造の検討（計画段階評価を進めるための調査）

宮城県　仙台東道路
秋田県　国道１３号 横手北道路
山形県　国道１１２号 山形南道路

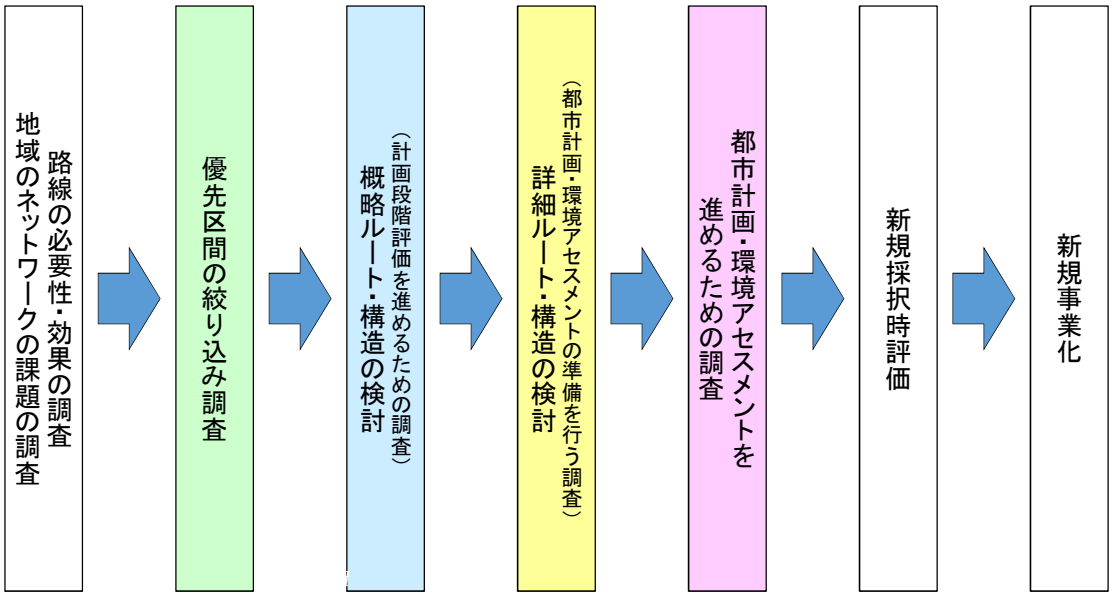
宮城県内において、国道４８号上愛子地区を対象に、観光期渋滞対策の検討を進めます。

福島都市圏については、幹線ネットワークの機能強化を検討します。

その他の未整備区間についても、当該地域の交通状況、社会経済状況や道路網の課題等を調査し、優先区間の検討や地域の道路網の中での必要性・整備効果の整理等を進めます。

また、渋滞や交通安全など、地域における道路交通に関する課題、サービスレベルを把握するためのデータ収集・分析等を行うとともに、路線の必要性、緊急性、妥当性に関する基礎的な調査を実施します。

＜道路調査の流れ＞



記者発表資料

令和3年度
高瀬川河川事務所　事業概要

令和　3年　3月　30日

国土交通省　東北地方整備局

高瀬川河川事務所

問い合わせ先

国土交通省　東北地方整備局　高瀬川河川事務所
八戸市石堂三丁目7－10（TEL0178－28－7135）

技術副所長　佐々木（ささき）　浩幸（ひろゆき）（内線204）
工務課長　田嶋（たしま）　仁（ひとし）（内線311）

令和３年度　事業概要

１．　予算概要

令和３年度の事業費は、以下のとおりです。

高瀬川河川事務所　令和３年度当初予算

事業費　約２億円

２．　小川原湖水環境整備事業

小川原湖の水環境改善のため、水環境対策工事を実施します。また、対策効果のモニタリング調査を実施します。

（高瀬川河川事務所　予算内訳）

	事業費　（百万円）		適　　用
	R2 年度	R3 年度	
河川関係事業費	208	207	

※維持修繕関係事業費を除く

高瀬川　小川原湖水環境整備事業

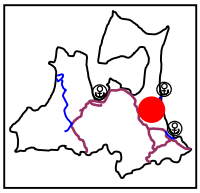
R3：143百万円

完成予定：R10年代

継続	青森県三沢市、上北郡東北町、上北郡六ヶ所村	河川	直轄

汽水環境を有する小川原湖は、近年アオコが発生する等、水質が悪化傾向を示していることから、水質改善の対策等を実施し、小川原湖水環境の改善を図ります。

令和3年度は、流入河川砂土路川河口部に、流水内の懸濁物質を沈殿させるためのウエットランドの施工を実施します。また、対策効果のモニタリング調査を実施します。







アオコの発生状況

令和３年度(2021年度)

青森県内港湾空港関係事務所
事業概要

令和３年３月３０日

国土交通省　東北地方整備局
青森港湾事務所
八戸港湾・空港整備事務所

問い合せ先

青森港湾事務所　青森市本町３丁目６番３４号　TEL:017-775-1394
副所長　髙橋（たかはし）　仁志（ひとし）
海洋利用調整官　福士（ふくし）　昌哉（まさや）

八戸港湾・空港整備事務所　八戸市沼館４丁目３番１９号　TEL:0178-22-9391
副所長　田村（たむら）　勇（いさむ）
企画調整課長　山谷（やまや）　教仁（のりひと）

１．港湾事業の概要

青森県内における令和３年度の直轄港湾予算は約１６億円（対前年度比０．９２０）で、港湾事業の計画的な執行により、社会資本整備の一層の推進を図ります。

青森港においては、老朽化した岸壁の改良により、施設の機能回復及び延命化を図り、安定的な物流機能を確保します。

八戸港においては、航路泊地の浚渫と、浚渫土砂を安定的に処分するための土砂処分場整備により、大型貨物船の航行に必要な水深を確保し、北東北地域の産業を支える八戸港の海上輸送機能の強靭化を図ります。

２．事業費および主要事業内容

（単位：百万円）

港　　名	令和３年度 事業費	主な事業内容
青　森　港	１９１	本港地区・沖館地区老朽化対策
八　戸　港	１，４００	八太郎・河原木地区航路泊地整備事業
合　計	１，５９１	

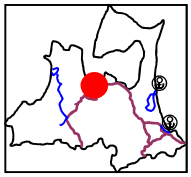
青森港（あおもり）　予防保全事業

R3：191百万円

完成予定：　ー

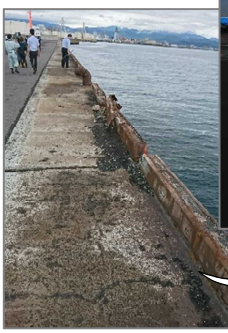
継続	青森県青森（あおもり）市	港湾	直轄

老朽化した岸壁を改良し、機能回復を図るとともに、施設の延命化を図ります。





▼整備前





※老朽化した岸壁の改良を実施

老朽化した岸壁の改良により、施設の機能回復及び延命化を図り、安定的な物流機能を確保します。

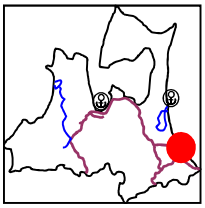
八戸港（はちのへ） 八太郎（はったろう）・河原木（かわらぎ）地区 航路泊地整備事業

R3：1,400百万円

完成予定：　ー

継続	青森県八戸（はちのへ）市	港湾	直轄

航路泊地の浚渫と、浚渫土砂を安定的に処分するための土砂処分場整備により、大型貨物船の航行に必要な水深を確保し、北東北地域の産業を支える八戸港の海上輸送機能の強靱化を図ります。







▲大型貨物船による荷役状況